

製品名: ユビキチン結合酵素 E2 A/B ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00483

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 17 kDa; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	UBE2A/UBE2B
別名	UBE2A; RAD6A; Ubiquitin-conjugating enzyme E2 A; RAD6 homolog A; HR6A; hHR6A; Ubiquitin carrier protein A; Ubiquitin-protein ligase A; UBE2B; RAD6B; Ubiquitin-conjugating enzyme E2 B; RAD6 homolog B; HR6B; hHR6B; Ubiquitin carrier protein B; Ubiquitin-conjugating enzyme E2-17 kDa; Ubiquitin-protein ligase B
遺伝子 ID	7319/7320
SwissProt ID	P49459/P63146
免疫原	ヒト UBE2A/B の C 末端領域から得られた合成ペプチド。

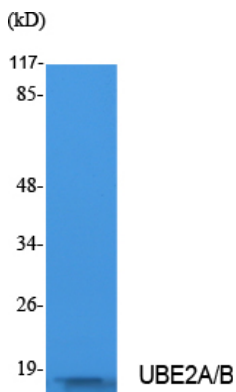
背景

E1 複合体からユビキチンを受け取り、他のタンパク質への共有結合を触媒する。E3 酵素 BRE1 (RNF20 および / または RNF40) と共役して、ヒストン H2B の Lys-120 におけるモノユビキチン化を触媒し、H2BK120ub1 を形成することで転写制御に関与する。H2BK120ub1 は、エピジェネティックな転写活性化、RNA ポリメラーゼ II による伸長、テロメアサイレンシングのための特異的なタグを付与する。また、H3K4me および H3K79me の形成にも必須である。

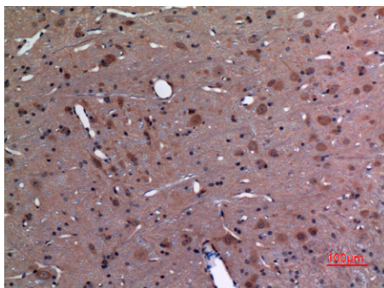
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

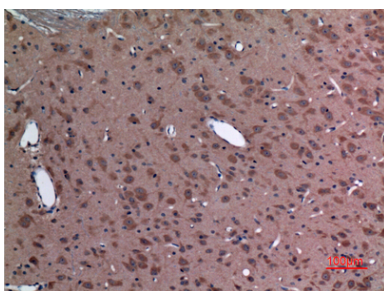
画像データ



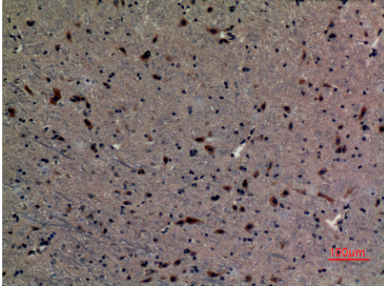
UBE2A/B 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中のユビキチン結合酵素 E2 A/B のウエスタンブロット分析。



ユビキチン結合酵素 E2 A/B 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



ユビキチン結合酵素 E2 A/B 抗体を用いたパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用した。



ユビキチン結合酵素 E2 A/B 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。